

一般質問

問 町道庵谷線の道路災害の復旧への状況は
答 今年の8月末ごろには竣工見込み



佐々木文三 議員

東庵谷の道路災害の復旧見込みはいつなのか。地区住民は、先が見えない不安にいたたまれない状況である。区長等に説明するなど復旧見込みを周知することはできないのか。

岩崎憲郎町長

町道庵谷線の災害復旧については、3月10日に入札をする予定で、順調に工事が進めば今年の8月末ごろには、竣工できる見込みである。地域にとって大切な道路であり、地元のご意見を伺いながら今後も対応していく。

一般質問

問 日浦地区の地すべり調査について住民への説明を実施したのか
答 高知県の本土木事務所へ連絡し対応

佐々木文三議員

日浦地区の地すべり地帯で町道に亀裂が入り、昨年に2カ所ほどボーリングを実施し、調査をするという事は聞いていたが、その時にサイレンも設置し、サイレンが何度か作動した。その際に、サイレンが作動した

時はどのような行動を取ったのか説明がなかったと聞いたが、説明はしたのかしてないのか。また、これから先はどのような対策をしていくのか。

岩崎憲郎町長

高知県中央東土木事務所が設置、管理等をして

おり、県からは十分に地元住民に説明を実施し、意見を伺った中で進めていると理解をしていた。地元にも連絡がなかったという点なので、中央東土木事務所の方にその旨を伝えて、今後そういことがないよう努めていく。



地すべり調査

一般質問

問 特定の候補者を応援しているのか
答 特に問題として意識していない

佐々木文三議員

2月の県議選において、町長の名前前で、ある特定の候補者の応援をしていた。法には触れないが、住民に対して無言の圧力があるのでは。また、応援をしなかった候補者が当選をしたが、町に不利益になるのではないか。

岩崎憲郎町長

県議会議員の選挙で特定の候補を応援することが無言の圧力というふう

一般質問

問 町の職員のレベルが下がっていると思われるか
答 真摯に対応

佐々木文三議員

住民の話を聞くと、一部の職員の対応について、適切な回答がない上に、専門用語で説明するので理解しがたいという声がある。説明をするにしても、できるのかわからないのか。また、できないのであれば丁寧なその旨の説明をするべきだと

岩崎憲郎町長

思うが、町長は、職員に対してどのような指導をしているのか。住民から指摘を受けることがないように努めるのが職員の務めであり、職場環境を整え、指摘については真摯に対応する。

大豊町職員憲章

- ふるさと大豊に対する強い思いを持つ職員
- ふるさと大豊に暮らし、住民と同じ目線で地域を見、ともに行動する職員
- ふるさと大豊の課題を的確に捉え、積極的にチャレンジする職員

一般質問

問 林業施策の現状を聞く
答 積極的に取り組む



重森一宗 議員

民有林の課税について、1平方メートル7円から14円の標準設定価格があり、その中間で10円とした場合1ヘクタールの税金は、

岩崎憲郎町長

標準的な税率で、1ヘクタール当たり1300円程度になる。

重森一宗議員

平成22年度の農林業センサスで、農家数20、林家数1044、それが平成27年度と同じ調査で、農家数74、林家数は92と結果が出た。農家数においては高齢化も関係するが、林家数については登記の移転で町外に移った

と考えられる。そこで山林の町外所有者の割合を聞く。

岩崎憲郎町長

本町で固定資産税を納めている納税者の割合は、償却資産も入っており、山林に限ったことではないが、固定資産税全体で、町内と町外の割合がほぼ2分の1という状況である。

重森一宗議員

山林は、高齢者が先祖より引き継ぎ、苦勞して守った財産であり、次の世代に引き継いでほしい。この気持ちには切実なものがあると思う。しかし都会の子どもから、登記の必要のないように処分してくださいと言われた。前回このような質問をしたが、このことに町長は、町の所有にすることも念頭に置いて



山林の皆伐

て、対策を講じなければならぬと答えた。その後の取り組みにおいて、どのような進展があっているのか。

岩崎憲郎町長

売るという場合もあるが、直接、町に寄付をしたいというような事例もある。そういう場合については、積極的に状況を調査し、寄付をいただく方向で進めていく考えである。

重森一宗議員

民有林の課税額は、1300円であるが、町有林46ヘクタールに交付税として37万円があり、1ヘクタール当たり9千円となるので、町有林を増やすメリットはある。山林所有者の町外移転を阻止するためにも、寄付の受付・町の分収林・必要ならば買い上げ等の施策についてどのように捉えるか。

一般質問

問 風力発電のメリットは
答 町税の収入を見込んで

重森一宗議員

風力発電計画が最終段階に入っていると聞いているが、これの経過と、本町におけるメリットとして固定資産税が言われているが、どうなのか。

岩崎憲郎町長

推計で固定資産税、初

一般質問

問 バイオマス発電の取り組みは
答 送電枠を確保

重森一宗議員

バイオマス発電のその後の経過と、四国電力より割り当てられた電力枠は、いつまで確保できるのか。

岩崎憲郎町長

企業からは提案等があったが、その内容について、まだ検討に入れるような状況ではない。また、電力の割り当て送電枠は、そのままの状態確保をしている。